

■ 用意するもの ■

- A4カラープリンター
- A4用紙(厚口)
- はさみ(またはカッター)
- 穴をあけるための先のとがったもの
(目打ち、千枚通し、キリなど。スクリューポンチなら2mm穴が最適)
- 割ピンまたはスナップボタン



■ つくり方 ■ (所要:30~45分くらい)

1. 穴あけマークがあるところに、穴をあける。
2. りんかく線にそって、切りはなす。
3. 重ね順に注意して、割ピンやスナップボタンで留めれば、できあがり！

穴あけマーク

- 穴をあける(重ね順は手前)
- 穴をあける(重ね順は奥)

※ 目打ちなどの取り扱いには、くれぐれもご注意ください。
特に小さいお子さんの場合、穴あけとピン留めは、
パパ&ママがしてあげて、使い終われば、
すぐ片付ける等お願いします。



すべてのパーツを、りんかく線にそって、切りはなす。



<裏から見たところ>



穴をあけたら、重ね順に気をつけて、ピンで留める。
ピンを2つに割るとき、目打ちを使うと、やりやすいです。
スナップボタンでも、具合よく留まります。



できあがり！

たこ糸、丸ゴム、モール、やわらかいワイヤ
などで結び留を作っても、代用できます。



[補足]

プリント用紙は、厚手のものであれば何でも大丈夫です。写真の試作では、EPSON光沢紙厚口タイプ(厚さ:0.23mm)を使っています。これより薄いと頼りなく、できれば もう少し厚い方が良さそうです。(プリンタによっては、あまり厚いと紙づまりになります。)光沢紙かマット紙かはお好みで。
割ピンは、東急ハンズで買った商品名「足割りベット」(サイズ:No2)を使っています。1袋に12ケ入って100円でした。街の文房具屋さんで手に入る割ピンだと、金色で少し大きめになります。
スナップボタンも具合が良くお勧めです。カラーモール、丸ゴム、たこ糸、やわらかいワイヤ(食パンの袋口を留めてあるのとか)などを適当な長さに切って、結び留を作っても代用できます。